

令和4年12月20日
東海旅客鉄道株式会社

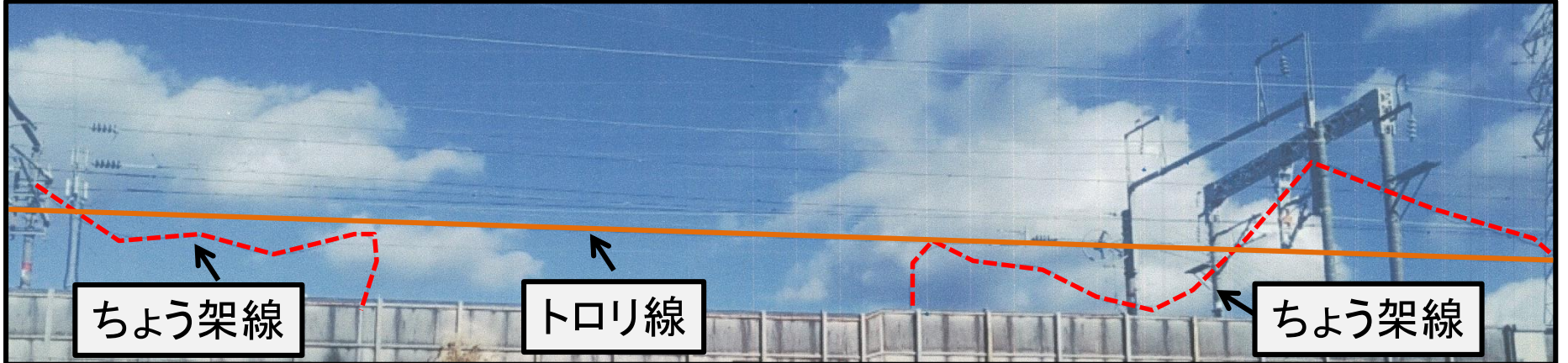
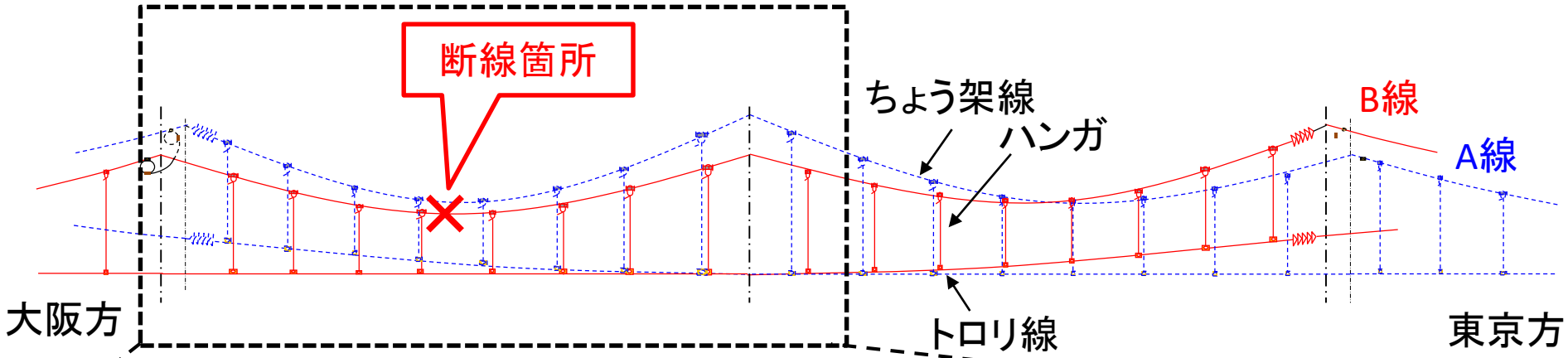
東海道新幹線 豊橋駅～三河安城駅間下り線における架線の断線について

1. 発生日時 令和4年12月18日 12時58分 (停電発生)
2. 発生場所 東海道新幹線 豊橋駅～三河安城駅間
※住所：愛知県安城市古井町（ふるいちょう）
3. 概況 12時58分、豊橋駅～名古屋駅間の上下線にて停電が発生したため、同区間の上下線で運転を見合わせました。13時18分に上り線のみ送電を再開し、安全の確認が取れたため、13時22分に上り線のみ運転を再開しましたが、現地確認の結果、下り線の架線（ちょう架線）の断線を認めたため、13時41分より再度上り線を停電させて架線の復旧作業を行いました。
当該区間の復旧は16時48分に完了し、安全の確認が取れたため、17時00分に運転を再開しました。
4. 状況 別紙のとおり
5. 原因 トロリ線を吊るための金具であるハンガの下部が折損し、エアセクション内でトロリ線とちょう架線が短絡し、ちょう架線が断線したため（ハンガの折損原因は調査中）
6. 架線履歴 設 置 平成28年11月 6日
直近検査 令和 4年12月12日（異常なし）
7. 対策
 - (1) 緊急の対策
同種の箇所について、緊急点検を実施します。
 - (2) 抜本的な対策
今後、今回の折損の原因を究明したうえで、対策を検討してまいります。

※ちょう架線：車両に電力を供給するトロリ線を吊っている線

※エアセクション：架線を電氣的に区分する箇所

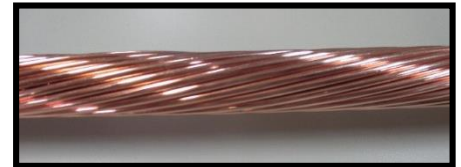
ちょう架線の断線状況



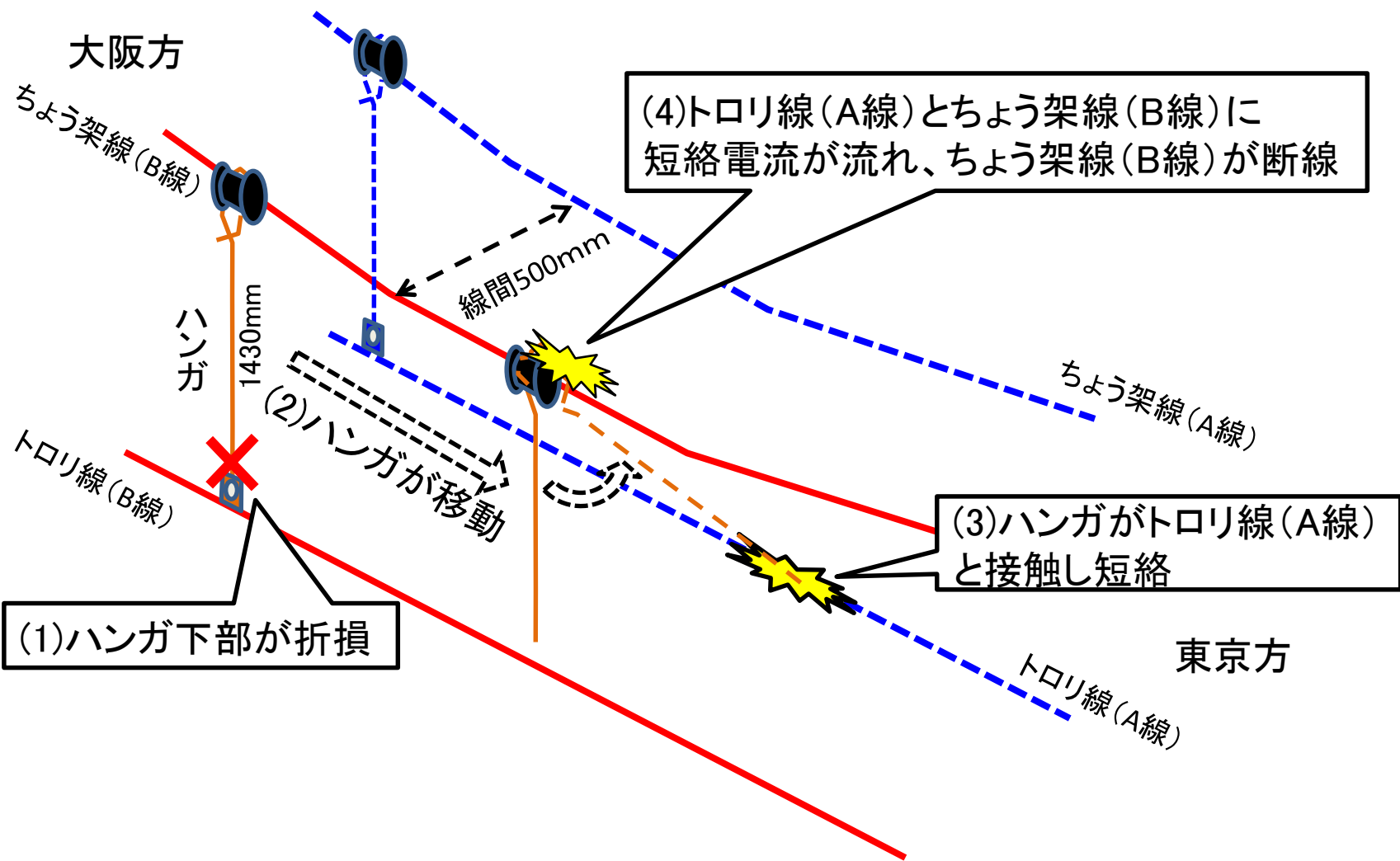
断線箇所周辺の状況



断線したちょう架線



通常のちょう架線



(斜め上方からのイメージ図)